新京日日新聞
夕刊
三月卅一日(土)

豐作饑饉說は虛報
寧ろ先高見越
滿洲國滿鐵共同調査報告

大同二年度北滿特產物收穫豫想高は平年作の約二割增收の豐作と傳へられ、滿洲國も亦豐作饑饉と云ふ新語に見舞はれたのであつたが、一昨年大水害當時の出廻り實績と大差ないと云ふ成績に大豆減收說も擡頭大連市場では品薄による先高の流說も亂れ飛ぶと云ふ有樣であつたので、滿鐵及滿洲國實業部では協力して最近二十日間に亘つて北滿農村の實收調査をなしつゝあつたが本日その結果を大豆一割二分四厘減、其他の豆六分四厘減北滿作物平均作柄九〇、四%と發表した、即ち左表の如くである

作物歩合い　平年作一〇〇

作物	歩合	作物	歩合
大豆	八七、六	其他豆	九三、六
高粱	九六、六	粟	九二、七
蜀黍	九九、〇	小麥	九九、〇
水稻	一〇三、五	陸稻	九三、二
其他雜穀	九一、一	平均	九〇、四

本年の木材
一萬車に及ぶ見込
驛の積卸し方協議

早くも建築工事にとりかゝつた新京における本年度の建築界は異常な旺盛を極めるものと豫想され、これに要する木材ばかりでも約一萬車に達し昨年取扱ひの五倍餘りになる見込みである、この荷捌きに關して新京鐵道事務所では極力考究した結果新京驛現在材木積卸引込線を純然たる驛構內として係員直接の取扱ひによつて置場を整理して使用效果を高めるとゝもに保管を必要とする貨物に對しては更に東取扱所に木材の保管をする樣四月一日から實施すること、このため材木の輸送荷捌きなどに就いて、二十九日午後二時から材木商組合員、國際運輸、滿人材木商の代表者が新京鐵道事務所に會合して種々懇談をした結果大体次の樣な事項を決定した

一、鐵道側希望

イ、驛材木の荷捌きは目下一日四十七車に過ぎないが可急的速かに引取の方法を講じて荷馬車その他をもつて充分手配すること

ロ、吉長吉敦鐵路局では四月上旬から一日平均五、六十車の建築材料を輸送する計畫であるが、他の關係により時には八十車以上になる恐れがあるから引取人は速かに引取ること、その他三件

一、材木線における取扱方

イ、材木線では當分の間保管をなさないため材木線卸のもので保管を必要とするものは國際運輸の西置場に荷卸しすること

ロ、材木線は只單に荷卸線となるから貨物到着通知後二日以內に引取を要す、期限內に搬出しない場合は一日一キロにつき十錢の割で留置料をとる

ハ、從來材木線では運賃後拂のもののみを廻入したが四月一日から著拂のものも荷卸しする

ニ、材木線における現在貨物は速に搬出すること等協議したゝめ今後材木商その他關係者は積卸につき注意されたい

豫想外の好成積を收め
春季見本市終了

〔奉天國通〕日滿貿易館主催の春季見本市は五日間の會期を了へて二十九日を以て終了したが五日間の成績をみると

約定高

第一日目	二萬六千七百圓
第二日目	二萬四千圓臺
第三日目	一萬四千六百圓
四日目	二萬三千二百圓
第五日目	一萬三千百圓
合計	七萬一千六百圓

といふ百圓に達し主催者側の豫想額五萬圓を突破すること實に二萬一千六百圓に上るといふ好成績で入場延人員も約三千八百名に上つてゐる

滿鐵上海棧橋を改築
豫算卅萬圓で

〔大連國通〕現在大連汽船が定期使用してゐる滿鐵の上海棧橋は木造で既に腐朽してゐるので、鐵道部港灣課ではこれが改築工費三十萬圓を九、十兩年度豫算に計上先づ九年度に全長三百米中百六十米を鐵筋コンクリートに改築する事となり、上海岡野設計事務所に依賴設計中

穀類を燃料に
北滿農民の窮情調査
十七年來の大暴落

穀價吊上げの人爲的價格調整期の如く效果無く十七年來の特產大暴落に北滿一千八百餘萬の農民は今や折角の收穫も賣るに由なく燃料に消費するといふ窮境に陷り、之が救濟の必要を各方面から叫ばれてゐるが之が爲には北滿農民の生計に與へる特產恐慌の影響を調査し、その生產原價割れの實情を明かにする必要があるので滿鐵及び實業部では北滿方面の農家の生計調査中の所その結果北滿に於ける一陌當り收穫量は左の如く判明した

大豆	一、〇七一噸
其他豆	九五〇
高粱	一、二六九
粟	一、二九六
玉蜀黍	一、四九七
小麥	八二八
水稻	二、一一九
陸稻	一、三一九
雜穀	一、二四〇
平均	一、一五五

鮮米の滿洲進出は
すこぶる有望
全滿視察を終へた平安北道の土田技師語る

〔安東國通〕去る十日より二旬に亘つて朝鮮米の滿洲販路開拓視察旅行を續けてゐた平安北道の土田技師は奉天、吉林、新京、大連其他を廻つて二十九日新義州に歸着したが左の如く語る

鮮米の滿洲進出に對する悲觀論者の論據は鮮米が高價なので到底見込がないといふにあるやうだが私はさうは思はない、滿洲の現狀は昔と違ひ在住邦人殖え酒の釀造增加等よりして外部より供給を仰がねばならぬ有樣で且つ滿洲米と較べて鮮米の品質は極めて優良であるから相當進出の餘地は殘されてゐる要は今後鮮米の眞價宣傳如何にあると思ふ

二月中に於る
新京金融經濟狀況(二)
朝鮮銀行新京支店

相場　月初石銀七圓七八錢と出でしも三日八圓二二錢大連筋の買進みに八圓台に上伸七日七圓台に落ちしも再び八日八圓台となりて舊正に入り(自十日至十八日)舊正明け十九日は八圓一〇錢と小弱く出でしも折柄一二一乃至一二二圓の銀高に二十日七圓九〇錢と七圓台に落ちゝそのまゝ萬壽節、元宵節休會に入り越月せり(自二十五日至二十八日)

最高八圓三五錢　最低七圓七五錢　平均八圓

高粱　出廻　滿鐵線は前月に比し稍減少せるも昨年二月に比すれば相當增加し京圖線亦昨年同月より增加せるも北滿線は減少せり　相場月初三圓四八錢と出でしも以後漸次上騰休場前九日三圓八〇錢休場明一九日三圓九〇錢と月中の高値を呼びしも以後銀高に下押して軟調裡に越月す

出來高三三〇四車　三三三八、七四三圓也

最高三圓九〇錢　最低三圓四五錢　平均三圓六一錢　出來高一九二車　九六、三三〇六圓一五錢也

包米　前月に比し出廻は減少せるも前年同月に比すれば相當增加し居り相場は最高石銀五圓九〇錢、最低四圓一〇錢にして平均四圓七二錢なりき　出來高四八車　三一、七一七圓也

粟　前月に比し出廻は稍增加し居るも數量上より見れば論するに足らず月末相場は石銀五圓九〇錢なり

小豆　出廻前年同月に比すれば相當增加なるも前月に比すれば可なりの減少なり相場最高石銀一〇圓　最低九圓二〇錢　平均九圓六二錢　出來高一一五車　一三六、〇七四圓〇九錢

蘇子及小麻子　生產地に於ける在品薄に漸次出廻減少しつゝあり相場は月末蘇子石銀一大圓小麻子八圓なりき

豆粕　大連筋の買氣に相當の出廻增加を見つゝあるか相場は平均一枚八〇錢位なりき

二、綿絲布市況

本月は中旬恒例の舊正月あり、その他萬壽節、元宵節等ありて營業日數僅少なりしと、昨年末に於ける滿洲泥人側商人の業績而く良好ならざりし等により、取引著るしく消極的となり、一り[illegible]も[illegible]りし爲、一般に買控へ警戒人氣に近來になき閑散裡に終始す

月中の出來高凡そ左の如し

一六番手	三〇〇俵
二〇番手	五〇〇俵
二〇/三番手	七九俵
粗布	三〇〇俵
細布	三五〇〇俵
加工品	五〇〇俵
計	一、五七五俵

本月入荷(單位梱)△減少

	本月	前年二月	比較
綿絲	二六五	九三二	△[illegible]
綿布	四四七	一、三三六	△[illegible]

前月末に於ける主なる綿絲布相場は左の如し

一六	大桂	二三八圓五〇錢
二〇	豐年	二四七圓
粗布	寶塔	八圓二〇錢
細布	軍人	九圓七〇錢
綾	細	六圓一〇錢
大尺布	三輪A	二圓八五錢
綾	三友	八圓三〇錢

日滿悲曲

生命線を行く
(上映)(百二十九)

國友雄吉　(荒川芳三郎畫)

想出の寫眞

母に呼ばれた久彌は、「伸一に妻を勸めては——」といふ母の話を初めて聞いて、まるで、自分自身の結婚問題にでもぶつかつた時のやうに、思はず胸をはづませたのであつた。

しかし、牧原功一郎といふ策士が、問題の裏面に潛んでゐて、母を操つてゐることは、すこしも知らなかつた。

そして彼は、母の話を聞いてゐる中に、だん〱不思議に思へて來た。母が、いつもの母らしく無く、その言ふところが、まことに條理整然として、理窟の筋が、チヤンと徹つて、どうしても首肯かねばならない力を持つてゐたからである。

資產と信望とを持つて立つ氏家の主人として、世間の信用といふ點から考へてみても、また、伸一自身の生活を、明るく幸福に轉換させるためにも、更に又、氏家の將來といふ點から見ても、當然妻を持つ必要がある——といふ、母の意見に、すつかり共鳴せずに居られない久彌であつた。彼は寧ろ、自分の言はうとしてゐた處を、先んじて母に言はれてしまつたやうにさへ思つた。

そして「市子は、到底生存してゐない——」と、彼女を既に死んだものと思ふ點に於ても、母と同じ考へであつた。遭難以來、既に一年にもならうとして居るのに、いまもつて、その安否さへ知れないのは、無論死んだ者、と思ふより外に、考へ方は無いのであつた。

そして、伸一が妻を持つことの幸福を痛感した彼は、母に命ぜられるといふより寧ろ自ら進んで、伸一を說かうとするのであつた。

それが、どんなに千賀子夫人を喜ばせたか知れなかつた。牧原氏の策謀の、だん〱巧く行きさうなのを喜びながら、彼女はひそかに、その成行を樂しんだのである。

久彌が、伸一を說かうとして、その室に行つた時、ちやうどそれは、日の暮間際であつて、灯をともす迄には、まだ少し早いほどの黃昏の明るさが、あたりに漂ふてゐた。

そして伸一は、茂彥を膝の上に抱き上げて、靜かに、何か話してゐるところだつた。

それは、父と子とたつた二人きりの、いつ見ても、哀しみを誘はれる寂しい姿であつた。そして、今宵はそれが取り分けて、强く胸を刺すやうに、久彌には感じられた。

「兄チヤン！」

久彌の姿が現はれると、茂彥はたちまち、父の膝を飛退いて、久彌を目がけて、嬉しさうに小犬のやうにジヤレ付いて來た。

久彌も、嬉しさうに、その相手になつてゐたが、不圖氣がつくと、茂彥の足もとに、彼の手からすべり落ちた一枚の寫眞があつた。

「坊や、それなんだい？」

「これ、お寫眞！」

「ちよつと、兄チヤンにお見せ」

「うん」

茂彥は、その寫眞を拾つて久彌に渡した。

それは、親子三人が、マンチユリーで撮影した寫眞であつた。愛兒を中に、レンズに收まつた伸一と市子の姿は、いかにも幸福そのものゝ姿であつた。

久彌は思はず、ハツト胸を打たれたのである。

「兄さんは、いま、茂彥とふたりで、この寫眞を見ながら、在りし日の想ひ出に耽つてゐたのだ」と彼は、さう思つた。

折も折、それがために彼は、せつかくの話の機先を挫がれてしまつた。

けれど彼は、勇氣を出して、話を、切り出さなければならなかつた。

「姉さんは、果して生きてゐるでせうか？」

久彌は、寫眞を見て、不圖市子のことが、心に浮んだやうな風を裝つた。

却つて、都合の好いキツカケを、寫眞が作つてくれたのであつた。

赤軍精銳四十万 黑河國境で大演習

黨員兵と黨外兵に區分され 火の出る樣な訓練

（チチハル國通）ソ聯當局に於ては來る四月十五日頃迄に

『陸軍』の精銳四十萬を動員しアムール國境一帶に於て大演習を行ふと言はれてゐるが、その爲か益々極東に兵力を輸送しアムール一帶に亘り之を配置してゐるが最近某所の調査により幹部の指導方針、赤兵の生活狀況等が明瞭となつた、即ちアムール沿岸に亘つて現在駐屯してゐる兵員は約十萬と言はれてゐるが、彼等赤兵の中には黨員兵と黨外兵に分れ、黨外兵は服役過重で一日僅か四五時間の睡眠をとるに過ぎず食物は十分の給與を受けぬ爲め機があれば逃亡せんとする傾向にあるが、黨員兵は割合に待遇其他に於て良好であるため各所に於て種々なる

『衝突』を惹起することが度々ある、此等兵の徵兵は每年九月新兵を徵集してゐるが、本年は日ソ關係の緊張に鑑み特に青年共產黨の一部を九月前に徵兵することゝなつてゐるといはれてゐるが彼等新入兵の教育法は射擊を最も重要視し每日三時間を之に費し、此外中隊教練を爲すが其形式は步兵一個中隊に砲兵一個聯隊の掩兵を附して居り、平常中隊で使用する砲彈は榴彈九十發、榴散彈五十四發といはれて居り、又六ケ月の教育に對しては入兵直後第一次科學教育を行つてゐるもの〻如く常に勇敢にして機略に富み一度戰鬪開始の際は命令一下火中にも飛込み以て祖國のために報國の誠を盡し戰友の負傷した場合には必ず介抱することを敎へてゐるが果して何の程度までそれが

『實行』せられるかは疑問である。因に赤軍の月俸左の如し

一般兵卒には十一ルーブル、小隊班長百五十ルーブル、中隊長二百四十ルーブルにして兵卒一日の食糧はパン八百グラム、肉類五十グラム、馬鈴薯二百グラム、砂糖三十グラム、脂肪類百五十グラム、野菜其他百グラムである

チ、ハルの菱刈司令官

（チチハル國通）來齊中の菱刈軍司令官は第二夜の夢を龍江飯店に結び三十日午前九時四十分幕僚を從へ宿舍を發し在齊畑〇〇聯隊、宍戸騎兵〇〇隊を巡視、十時四十五分役山步兵〇〇隊巡視の後直ちに十一時二十分黑龍江省公署に赴いたが玄關には張警備司令官始め各要人多數出迎へ軍樂隊の吹奏裡に張司令官と握手、警備司令部に入り懇談の後午餐會に臨み、終つて滿洲國日系官吏を一堂に集め訓話をなし、午後一時龍江飯店に歸來した 尚午後六時より在齊日滿官民合同大歡迎會に臨むことゝなつた

日米修交八十年に 外相談話發表

（東京國通）日米修交八十年に際し廣田外相は左の如く語つた

本年は嘉永六年ペルリ提督來朝し翌七年日米和信條約が締結されてから滿八十年目に當るのであるが、其の締結紀念日たる本日を期して日米兩國各地に於て盛大なるペルリデーの祝賀會が催され、日米間に國民的交驩が行はれつゝあるのは近來の慶事である、爾來日本は二百餘年の鎖國制度から脫卻し國際團体の一員として巢立ちしたのであるが此の八十星霜中日米間で時に或は問題起りたるも變り無き友誼が維持され兩國修交の基礎が愈よ鞏固に赴きつゝあるのは衷心より慶賀に堪えざる次第である、蓋し日米兩國は太平洋を挾む隣國として文化的にも、經濟的にも相倚り相扶くべき立場にあり、その不變の親交は過去に於けると同樣將來も亦益々世界の進步繁榮に顯著且大なる貢獻を爲すものと確信するものである 余は日米修交八十周年記念日を迎ふるに際し日米國交の永世不朽なりとの確信を新にし、此の光輝ある國交が愈よ堅實に發達せんことを希望するものである

意義深い日 米交驩放送 往年を回顧す

（東京國通）三十日のペルリデーに際し東京中央放送局ではサンフランシスコ、N、B、C局との間に

『往年』を回顧する意義深い交驩放送が行はれた先づ日本から午前八時十六分グルー駐日米大使が可成りのスピードで故國に挨拶を送り、次に石井菊次郎子が流暢な英語で日米親善を強調、全米に呼びかけ同八時四十五分からは米國より齋藤駐米大使の挨拶「私はワシントンに居る齋藤であります、只今の石井子爵とグルー大使の御挨拶は非常に明瞭に聞えました、八十年の昔ペルリの黒船は日本迄四ケ月を費したのに一瞬にして兩國を繋ぐラヂオの早さには驚かざるを得ません、更に驚くべきものは日本の進步發達であります」さて最後に日米提携して世界平和に努力せんことを希望して引込む

『次で』元駐日大使ローランド・モリス氏が挨拶 日米修交條約の劈頭にある平和、親睦の文字は過去八十年間兩國を結びつけて來たが、今後も提攜協調、將來の不安と誤解を一掃しなければならぬと述べ、同九時十五分交驩放送を終つたが兩國共全國中繼されコンディションは非常に良好であつた

南遞相 鈴木總裁を訪問

（東京國通）南遞相は三十日午後三時九段の私邸に鈴木政友會總裁を訪問、要談二十分にして辭去したが文相の後任問題が起つてゐる際、その第一候補に擧げられてゐる遞相の鈴木總裁訪問は頗る注目されてゐる

無事使命を果した 修聘特使一行 國賓待遇の最後の日

（東京國通）國賓待遇としての最後の日、滿洲國特使一行は卅日午前九時第一衞戍病院を訪問、滿洲事變以來彼地に傷いて未だに病を癒しつゝある皇軍勇士を懇ろにねぎらひ慰問の言葉を述べ其の歸途小石川護國寺に永眠する武藤元帥の墓參をなして其の靈前に花束を捧げ正午伏見軍令部長宮御主催の霞ケ關離宮に於ける午餐會に臨んで後、午後告別のため參内記名し、六時から大角海相主催の官邸の晩餐會に臨み、かくて榮ある國賓としての使命を無事終了した

鄭總理 無私庵の朝餐會に招かる

（東京國通）鄭總理は三十日朝七時半日滿文化協會招待の無私庵に於ける朝餐會に臨んだ、主催者岡部長景氏の外床次竹二郎、頭山滿、坪上對支文化事業部長、服部宇之吉博士、犬養健の諸氏等列席して鄭總理は秘書官二名、接伴員黑田式部官と共に臨席した鄭總理のためには特にお粥の饗應あり互ひに舊交を溫め支那文學等趣味談に花を咲かせ九時過ぎ和氣靄々裡に會合を終つた

丁公使主催 晚餐會

（東京國通）從國皇帝より修聘特使として派遣された一行を迎へるこの夜の滿洲國公使館は三十日午後の茶會に引續いて準備に忙殺され乍らも、極めて朗らかな空氣に滿たされ、會場大廣間には滿洲國旗に象どる五色の幕が張り廻らされ、十四テーブルの滿洲料理で七時過開會、この夜首相、藏相は病氣のため缺席したが、廣田、山本等各相各次官、兩院正副議長、樞府正副議長、鈴木侍從長、本庄武官長、各大銀行頭取其他日滿關係の名士百餘名參會し、先づ丁公使が日滿の提携と日本援助感謝の挨拶を述べ、首相缺席のため廣田外相來賓を代表して之に答へ、斯くて宴は極めて盛會歡談裡に九時近く閉會された

滿洲問題を議題とせば 我國は招請に應ぜず

第二次華府會議と我國の意向

（東京國通）陸軍では明年の華府會議で滿洲問題が提出される可能性ある點に就き非常な關心を拂つて居る、即ち

一、支那が傳統策として同問題を九ケ國條約其他を理由に會議の議題たらしむべく凡ゆる手段を盡して提訴するは明かなこと

二、同會議に參加すべき各國も滿洲問題並に聯盟脫退及現下の橫斷的對日通商壓迫等の狀況より觀て功利的立場から一九二一年の華府會議の場合よりも一層支那に同情的心理を持つべく豫想されること

一、聯盟參加國のみならず世界各國が滿洲事變での我態度を第一次華府會議で調印の九ケ國條約に反するものとの見解に終始して居る以上、單に理論上のみよりしても支那の提訴を拒否すべき根據薄弱なること等が滿洲問題が明年の華府會議に提出される可能性の主なる根據と豫想される處である

而して陸軍では會議に對する我國策が那邊に在るべきかに就き目下鋭意研究中で近く設置の外務、海軍、陸軍其他各關係者の第二次華府會議對策協議會に正式に提議して強硬に主張する方針であるが、主務當局間の決定的意見は左の如くである

如何なる美辭麗句を以て滿洲問題を會議々題と爲すべく慫慂されるとも之に應ずるは直接的に滿洲國の發達を阻害し東洋永遠の平和を亂すものであるとして斷然之を拒否し、同會議の招請に應ぜざる事、之が爲には實質的に招請前に同問題を議題とするか如何か事前に確かめる事、議題とせずとも會議に參加した後突如議題としたる際は即時全權部を引揚げる事

古い歴史の排日を捨て

東洋の先進國日本文化を研究 全支に對日轉向時代

（奉天國通）一にも二にも「排日」「打倒帝國主義」の看板を

『押し』立てゝ來た支那の一般民衆も最近漸くその非を悟り北支方面を始め南京、上海方面の有識者連は何れも申合せたかの如く從來の態度を一變し、大なり小なり親日的態度を見せるに至つたが之と併行して東洋の先進國「サクラ、ニッポン」の國情、文化等の研究熱が旺んとなり今夜北支に於ける排日の巢窟と迄謂はれた淸華大學生の如きも既報の如く近々櫻の日本訪問をなす有樣で一方南京よりの來電に依れば同地大公堂學會では日本の大學出身者其他約三百名を以て俱樂部を組織し日本文化を研究すべく目下豫算六萬元を以て大悲巷、大崗康里に俱樂部を新設中であり、新亞細亞學會では四月一日より日本語及び日本文學の新講座を開始し又中華學藝中學校分校でも文化事業部の援助を受け八十名の學生に日本文藝の研究をなさしめる筈で、一九三四年の支那は古い

『歴史』を持つ一枚看板をかなぐり捨てゝ排日より親日の轉向時代とも云ふべく各方面の注目を惹いてゐる

拓相滿洲將來の 經濟建設方針提唱

三十日の閣議席上で

（東京國通）永井拓相は卅日の閣議に於て滿洲將來の經濟建設方針に就て左の如く提唱し各閣僚の承認諒解を得た

一、滿洲將來の經濟建設は日滿兩國共存共榮の見地よりして滿鐵を根幹とする方針の下に滿鐵現在の組織を改善すべきである

二、而して滿鐵に對しては滿洲の交通及び國防產業並に一般基本產業を行はしむること

三、從つて滿鐵傍系會社の成立も必要と認め目下滿鐵をして鋭意考究せしめてゐるが傍系會社中には滿鐵より獨立開放せしめても立派に獨立し得るものと滿鐵の統制下に置かねば到底完全なる機能を發揮し難いものとある實情に鑑み之等に就ては滿鐵自体の考究の結果を待つて時宜に適した方法を講ずる方針である

四、尚滿鐵附屬地行政權に就ては將來滿國より政府（關東廳管下）に移管するを至當と認めその方針の下に目下種々考究中である

日米和親條約 八十年 三月卅一日を記念日と決定

（東京國通）米國大使館發表 米國々務省は去る二月十四日米國商業會議所より一九三四年三月三十一日を日米和親條約締結八十年記念日として遵奉するため全米商業會議所其他日米親交に關心を有する諸團体間に協力一致の行動をとる旨稟請を受けたるに對し三月一日米國商業會議所に國務長官の名において滿腔の贊意を表する旨回答した

新任獨逸大使館附大島大佐 赴任を前に 滿洲國視察

新任ドイツ大使館附武官大島浩大佐は赴任に先立ち滿洲國の現狀視察のため三十日午後七時三十分來京したが驛頭で語る

ドイツに行く前に新興滿洲國に對する認識を深めやうと思ひ立ち一寸の暇をぬすんで視察に來た、内地にゐる時始終滿洲國に關する事情を調査してゐたが實際來て見ると大分認識不足のところがあるやうだ、ドイツの滿洲國に對する態度は最近著しく好轉して來たが現在滿洲國は押しも押されもせぬ立派な一獨立國として立つてゐる以上承認不承認など問題ぢやない

尚同大佐は新京に二泊の上ハルビンを視察、一先づ東京に歸つた後四月十六日赴任の途に就く筈である

電報料金の値下げ評 充分ではないが 要望の効果はあつた

大垣新京商議理事語る

電々會社に對して全滿の各商工會議所から要望してゐた電報料金の値下げはいよいよ四月一日から

『實施』されることゝなつたが、これが改正の内容に關し大垣新京商工會議所理事は次の如く語る

一般電報、無線電報とも全般に亘つて改正されるやうであるがこのうち日本内地への和文私報について例をとつてみると

現在一語（七字）十三錢であるものが一語を五字として八錢と名宛は字數の如何にかゝはらず一語に計算されてゐたものがこんどは二語に計算されることゝなつてゐるやうであるから要するに本文十四字まで三十九錢のものが本文十五字までが四十錢となるわけで短文電報には別に恩典はないやうである、然し累進的には相當な値下げとなるやうであるから長文を扱ふ諸官廳とか中以上の商工業者などにはよくなつた次第で會議所としては「官營時代と同じ料金に引下げをされたい、もしこれが不可能なれば長文電報の料金を下げられたい」と要望してゐたのであるから充分とはいはれないが要望の効果はあつたわけである

尚昨報本文二十五字まで四十錢とありしは名宛二語を

『計算』に入れ電文は十五字までである故誤解なきやうに

警視總監 警保局長の 資格任用件案 可決

（東京國通）警視總監、警保局長資格任用の件は樞密院で審議委員會を開き齋藤首相より提案理由及び内容の説明あつて後質疑に入り樞府側より

一、政務官を現在の二名より一名に減ずる意思はないか

二、法制局長官を自由任用の範圍より除外の意思はないか

との質問あり之に對し齋藤首相より

一、現在としても政務多端で大臣補佐の見地より現行制度を變更し減少する意思はない

一、法制局長官は單に法制局事務を擔當するに止まらず政務的にも重要職責を果し居る現狀に鑑み内閣書記官長同樣自由任用して置きたい

旨答辯し午後二時半質問を終り政府側は退席樞府側のみ居殘り委員として懇談を協議した結果、原案承認に意見一致し同三時半散會した、尚本案は來月四日の定例閣議に上程可決の筈

苦力の 滿洲出稼ぎ禁止 北平委員會が命令

（天津廿九日發國通）北平政務、軍事兩委員會は三月二日附を以て河北省政府、市政府並に鐵道警局に對し滿洲國は苦力を募集し之に漢奸を附して再び關外に送り出さんと計畫しつゝある滿洲國入りを阻止すべしとの命令を發した、これがため天津市政府は城内に拘留中の苦力の臨時收容所を設けて出境苦力を拘留し省政府又塘太公安局並に太沽海防指揮に命じて海路出境苦力を阻止しつゝあり、拘留された苦力は廿五日天津兩驛丈けでも百名山海關より天津に後送され來つた苦力二百名に上つてゐる

人事往來

▲大島大佐（參謀本部）三十日午後七時卅分着奉天から

▲溥偉氏（恭親王）同上

▲黃孝寬氏（恭親王秘書長）同上

▲孫啓祖氏（黑龍江軍醫長）三十一日午前八時三十分發哈市へ

▲セミョノフ氏（露國帝政獨立運動主魁白系）三十一日午前七時着奉天から

▲清水課長（關東廳土木課）同上

▲伍堂社長（昭和製鋼會社）三十一日午前九時發大連へ

團体

▲京都府醫科大學生十八名三十一日午前十一時三十分發歸京

▲旅順女學校二十四名一日午後四時三十分發歸校

▲中央警察官講習生　一日午後四時來京

▲鳥取師範學生　三十一名一日午前六時着午後四時三十分發南下

▲島根師範學生二十四名二日午後一時五十五分來京旭ホテル投宿三日午前十一時半發南下

海外經濟

▲銀塊及爲替

紐育銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
寄付	[illegible]	
高値	[illegible]	
安値	[illegible]	
引値	[illegible]	
出來高	[illegible]	

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式

大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]

▲同短期

東新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]

▲大連株式

五品	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]

▲大阪三品

當限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲仁川期米

當限	[illegible]	未着
中限	[illegible]	
先限	[illegible]	

▲橫濱生糸

現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲神戸豆粕

三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

▲大連特產

●豆 [illegible]

新京市況

●大豆

袋込	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

●豆粕

現物	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

●豆油

現物	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

●高粱

現物	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

特產	現物	出來高
大豆	[illegible]	二車
高粱	[illegible]	三車
小豆	[illegible]	二車
錢鈔	[illegible]	
鈔票對金票	[illegible]	
現大洋對金票	[illegible]	
現大洋對鈔票	[illegible]	

奉天省が先づ指紋法を立案

戸籍法國籍法制定の根據 目下中央に稟請中

滿洲國では未だに戸籍法國籍法無き爲人民の保護取締上に種々の困難あるため奉天省公署では今般暫行的辦法として戸籍法に代る可き指紋法を以て身分を登記する身分登記法の制定を行ひ國籍法制定の際に於て根據法規たらしめんと種々具体案を考究中であつたが愈よ法案が完成したので右身分登記法の制定を新京中央當局に宛て稟請するところあつた、尚右案は

一、官吏及一般人民の不法行爲者の識別
二、不正行爲者の官公吏採用の防止
三、治安維持
四、國民たる身分證明
五、移民取締り
六、保險法實施

等の上に頗る有効且つ適切なるもので中央當局としても本格的に充分の考慮を拂ふ模樣で建國後僅か三年にして戸籍法制定論の擡頭は滿洲國建設完成へのすばらしい躍進を物語ると共に幾度か中央に於てされ、停頓狀態にあつた國籍法立案に拍車をかけたものと大いに刮目されてゐる

在滿紅卍會

北平總行より分離 新に新京に總行を設く

滿洲に於ける世界紅卍會は會員一萬餘を擁し北平總行の指揮の下に社會事業團体として有力な活動を續けてゐるが最近會員間に滿洲國建國に依り在滿分會は中華民國と異つた國情に置かれてゐるから北平總行の羈絆を離れて滿洲國内に新な總行を設置すべしとの意見有力となり、その旨北平總行に具申中のところ過般の紅卍會滿洲視察團の報告に依り益々その必要が裏書され遂に同行の認可するところとなり、近く圓滿裡に分離して新京に滿洲總行を設置することとなつた、目下滿洲に於ては新京紅卍會長運仰奎氏が各地と連絡をとり、寄附金募集及び當局、折衝に當つてゐるが大休國部建設局より城内大佛寺跡四千坪を無料で借り受ける事に成功し玆に卅萬圓の巨費を投じて一大殿堂を築くプランが出來上つた模樣である

五常を乙縣並に取扱ふ

拉賓縣の開通から同線の要點に當つてゐる五常は長足の進歩を監し既に大部會の域に達し各國人の往來頻繁となり居留民も亦逐日增加してゐるが元來五常は吉林省の中央を占めるばかりでなく土地豐饒沃野千里の觀あり物産亦豐富、煙草、麻、木材、人參、鹿茸、毛皮の如きは産出額も多く事變の爲めに荒癈した地方も既に原狀に恢復目下着々開墾に當つてゐるから將來の發展は目覺しいものと豫想されてゐる

更に學齡兒童の如きも最近三千名を增加して一萬五千餘名となつてゐるので民政部では特に同縣を新縣制によつて乙縣並に取扱ひ教育股を擴張して教育局設置を認め普通教育並に特殊社會教育の發展に備へることとなつた

塵埃箱を主要列車に備付

新京鐵道事務所では從來旅客列車に塵埃箱の具備がなくて客車、食堂車、寢台車の塵埃を驛構内線路上などに捨てておき非常に不潔なばかりでなく驛保線區從事員の作業にも支障を來してゐたのに鑑みて四月一日から試驗的に主要旅客列車内に數個の塵埃箱を運用してこれが取扱ひを指定驛で適宜に處理することになつた

その指定驛、箱數は次の通り

一、保管驛新京二十二個、四平街驛八個
一、塵埃取扱驛、鐵嶺、昌圖四平街、公主嶺、新京各驛乘務員は列車内の塵埃を箱に收容して前記取扱驛に交附し驛では塵埃取扱人を豫め指定して速に係員で放棄することなほ試驗的に試みて結果の如何によつては早速永續的に繼續すると

嘘つきデー 徹底的取締

四月一日は天下晴ての嘘つきデーでこの日は警察又は消防隊に僞報をなし又は商店等へ僞の電話をかけて一般市民をまよはし重大事件を惹起することがあるため新京署ではこの日嘘をつくものに對し嚴重取締をなすと

函館大火の義捐金

つひに二千圓 けふで本社扱ひ締切

函館大火義捐金三十日午後本社へ寄託の分は新京取引所の山下善代氏の金五圓、日本橋通啓生堂醫院長河野五百里氏の金二十圓と藥局の加藤嘉明看護婦の加賀田ヤエ、吉川文子、岩本マス、附添婦の原地トク五氏各一圓づゝ、それに入院中の婦人患者西岡キヌエ山口靜子、宍戸チル子、河村アイの四女性が各一圓づゝと原口滿枝さんが一圓五十錢を醵出したものが屆けられた外敷島通りの長崎平次郎氏の金二圓、新京署から渡邊警部が自身携へて來て寄託の四百九十六圓九十錢を受入れた、この中には金より率のいゝ國幣二十六圓、率の惡い哈大洋二圓があるその内譯は既報の分三ロで百八圓と露人團体の金換算の三百二十五圓二十錢の他に梅ケ枝町料亭一つ家の石井健治氏の金三十圓、同家の藝妓、幌悧、仲居一同としての金二十二圓

×

お母さんより北海道のはこだての大火事にあつて困つてゐる人の話を聞いてほんとうにきのどくに思ひます此お金は僕の幼年倶樂部のお金と姉さんの少女倶樂部を買ふお金となで一圓十錢です少しですがかはいそうな北海道のお友だちにとゞけて下さい（原文のまゝ）

涙ぐましい手紙を添へた露月町二丁目五二ノ四の伊藤壽彦少年と姉さん博子さんの篤志羽衣町一丁目雜貨商西村長之助氏の子女、西村喜一郎、和子の兄妹が封筒に金二圓を入れ表におぼつかない筆跡でハコダテ火事ギエンキンとしたのをそつと置いて歸つた、驛の片岡敏明君の金八十錢、三笠町三丁目の大山源吉氏の金十圓等いろいろなものを集めたものである、三十一日の朝は吉野町の鈴木智嶽氏から金五圓、領事館警察から鞍門警察官駐在所から回附して來た同地在住露人オーセフの金三圓六十錢（哈洋五圓）朝鮮銀行支店の杉之原孝善氏金十圓同行大村、馬場、久芳、勝津の四氏三圓宛、富松、西村、渡邊、堀の四氏二圓づゝ中原松永、察、泉、王、渡嶋、馬與、細谷、大草、六川、田中岡村、田古里、田中、丁の十五氏一圓づゝ、石川、川本、馬、趙、王、大内、大作の七氏が五十錢づゝを醵出、祝町四丁目片岡氏から金五圓、東四條通岸德一氏から金二圓、他に別項の通り北海道樺太同人會扱ひの百十一圓二十錢が加へられ合計七百十四圓八十錢也、累計千九百九十六圓五十錢となつた

新合祀英靈 一千六百六十八柱

靖國神社臨時大祭擧行さる

【東京國通】靖國神社臨時大祭は四月二十五日の招魂祭を初日に二十六、二十七、二十八の四日間に亘つて盛大に擧行されい廿七日には畏くも天皇皇后兩陛下の行幸啓を仰ぎ全國の軍隊、學校、諸官衙は二十七日は休日として國民擧つて護國の英靈を慰める事となつたが、今年合祀される英靈は三十日上奏、御裁可の上發表されたが陸軍關係一千五百六十八柱、海軍關係八十九柱、拓務省關係六柱、外務省關係五柱、總計一千六百六十八柱でこの中には武藤信義元帥始め坂田義郎大佐、關東軍囑託石本權四郎、空閑昇少佐等もあり昨年四月の合祀者一千七百十一名に比し四十三名少ないが滿洲に於ける尊い犧牲の如何に大きいかを如實に示してゐる、又滿洲國建國の爲如何に尊き犧牲が拂はれてゐるかゞ判る

協和會熱河事務局 函館火災義捐金を募集

【承德國通】函館の大火が一度熱河方面に傳はるや當地方鮮人間には友邦の災禍に對する同情の念が翕然として湧き義捐金募集の聲が昂まつたので協和會熱河事務局では管下各縣事處と協商の結果、同事務局が主催となり義捐金募集に着手した

函館大火に 營口各機關が夫々慰問金を贈る

【營口國通】函館大火に對し營口領事館から一千圓、世界紅卍會營口分會より一千圓夫々罹災者に贈る事となつた

野田卯太郎方へ 怪盜

市内日本橋通八十二番地洋服商野田卯太郎氏方へ二十九日午後九時三十分から同十時五十分の間家人不在中表戸の施錠を破壞し何者か侵入店の机の抽斗から現金百四十圓を窃取されてゐるを家人が發見新京署に屆出た

支那頗る頑迷

滿洲國極東オリムピック參加 滿洲國委員猛運動

【上海卅日發國通】滿洲國の極東大會參加問題に對する支那側の態度は中國体育協會の聲明通り頗る頑迷強硬なるものあり、三國會議も議論沸騰し參加實現までには非常なる波瀾が豫想されゐ、尚滿洲國々際競技委員會實行委員神田氏一行は支那側の頑迷なる態度に鑑み總領事館當局、上海体育協會其他關係方面と密接なる連絡を計り統制ある運動によつて目的貫徹を期すべく各方面に對して猛烈なる諒解運動を開始した

一行は共同租界西華德路一九號萬歲館に投宿してゐる

度は今日に至るも何等改める意思なし、上海に開催される所謂三國會議は全く理事會の性質にして本協會は比島協會に對して該會議開催の場合、滿洲國の參加問題を提出し得ざる旨を特に打電した

三國圓卓會議を前に 中華体協の聲明

【上海卅日發國通】滿洲國の極東大會參加問題につき討議される三國圓卓會議を前に支那側の直接當事者たる中華全國体育協會は廿九日附を以て左の如き聲明書を發表した

最近各新聞は滿洲國極東大會參加問題に關し種々の議論を掲げてゐるが之等凡て日本側の策動に過ぎず、全國体育協會は既に早くより表明せる如く斷乎拒絕の態

遊覽自動車 近く運轉か

新京タクシーでは春の旅行シーズンを控へ續々押寄せる旅行者の便利を圖るため新京驛頭にバス型遊覽自動車二台を駐車して南嶺、寬城子の戰跡巡り又は滿洲國政府新築廳舍市内の遊覽を企て三十一日新京署に許可願を提出した、料金、遊覽細路はちかく決定される

天下公認のナンセンスデー 四月馬鹿（エープリルフール）の話（下）

▲四月一日を御用心▲

「オイ君　えらい事が起つちやつたよ、Yの奴がね、昨夜醉つぱらつて銀座で暴れてね相手の眉間を、そら、例の彼自慢のステツキで割つちやつたんだよ、で目下、××署に留置されて居るんだ、皆んなで、貰ひ下げに行かなけりやあならないんだが——」

電話口で尤らしく慾きこんだ友人の聲であるで善良なる彼氏は親友の身を案ずるのあまり早速圓タクで××署へ出頭に及び、おそるおそる司法係りのサーベル氏と問答すると向が何だか珍ぷん漢ぷん、變な顏をして、到頭要領を得ずし方狐につまゝれたやうな妙な顏をして、變な氣持になつて署を出た男が、街頭でカフエーの看板に「四月馬鹿デー」とあるのを「タハツ、やられたナ」と慣これ久しうしたと云ふ話

□　□

此れがアメリカの話となると大分スケールが雄大になつて來ます、商賣人にもとも拔目のないものでこれ向に付込みニユーヨークで「四月馬鹿のいたづら」といふ密封のパンフレツトを密賣した男が居ました、その結果四月一日の朝にオーダム五五六〇番のベーア氏及びウルフ氏を名宛てた宴會への招待狀を受取つた人がニユーヨーク中で數千人もありました、また別の數千人はホワイトホール一五六〇番フイツシユ夫人から矢張り招待狀を受取りました、所がベーア氏は名前通り熊、ウルフ氏は狼フイツシユ夫人は魚ときものことで、アオーダム五五六〇番はニユーヨーク動物園、ホワイトホール一五六〇番は同水族館の電話だつたのです、お陰で兩館は一日の朝から夕方まで、「もしもし、ベーア樣は御在宅で御座いませうか」とか「恐れ入りますがフイツシユ夫人樣へお取次願ひます」とかいふ電話がかゝり通しで、係員は散々な目に遭はされたと云ふ話です

年々此、四月馬鹿も盛んになつて行くばかりなので一部の識者間から大分非難されて居ますがエープリルフール贊成論者はチヤンと弁解の文句を用意してゐます、ソクラテス曰く

「嘘とは前提を持たぬものなり、嘘　ることを豫め知らせたる後なされたる嘘は嘘れであり、眞の意味の嘘にあらず」

函館大火義捐金（十一）

金五圓新京取引所山下善代△二十圓日本橋通河野五百里△一圓宛同家加藤嘉明加賀田ヤエ、吉川文子、岩本マス、厚地トク、西岡キヌエ、山口靜子宍戸チル子、河村アイ、△一圓五十錢同原口滿枝△三十圓梅ケ枝町一つ家石井健治△二十二圓同家藝妓仲居幌悧一同△二圓羽衣町西村喜一郎同和子△八十錢新京驛片岡敏明△一圓十錢露月町伊藤壽彦、同博子△十圓三笠町大山源吉△三百二十五圓二十錢在新京露人代表アウエチシャル、エフ、イドミツーフ△五圓吉野町鈴木智嶽△三圓六十錢鞍門在住露人オーセフ△二圓敷島通り長崎平次郎△五圓祝町四丁目片岡△二圓東四條通岸德一△金十圓鮮銀支店杉之原孝善△三圓宛大村實、馬場秀藏、久芳亨介、勝津吉朗△二圓宛富松恒藏、西村寅、渡邊治郎、堀川侃△中原亨、松永靜夫、泉保藏、王翰璋、濱崎馬與潤中、細谷弘、大草六川久四郎、田中金八、武雄△五十錢宛、田中不可止、丁　朝　川伊佐雄、川本助一、趙鴻慶、王忠、大内　作佐和子（以上鮮銀）

小計　六百三圓七十錢

北海道同人會扱金一圓八重平△五十錢　　宮△五十錢花園町吉田とサヲ△一圓上宮八郎△一圓青木年枝△一圓下壽雄△一圓大和ヤスヨ△一圓三圓大和通日滿土木△五十錢同　小川　五圓同　大道　主島陽一△五十錢助△三圓　堺田鼎　山下幸作△一圓花田松彦△一圓　さ△一圓大和通り治△一圓同　後藤一△一圓同　阿比留稔渡邊洗志△五圓同　中島　十錢△一圓同　彌生町藤田正十錢東三條　西出喜圓高女　武田勝雄央通り　中村熊吉央通り　末松正實日本橋通　五味武太郎圓　高女西井含んる圓與滿源太郎△一圓壽美△五十錢春日町金藏△三圓滿洲製油女及川孝△五十錢錦成則△三圓中央通り立之郎△一圓同　平畑△三圓三笠町新宅　啓三△一圓高女　中村初雪△十圓面高製材所材所　佐藤熊雄△二圓住町　西澤辰吉△五十錢高町　築山元吉△二十錢春町　田村一郎△一圓千田次△一圓吉野町　石黑幸二圓永樂町　落合幸之助△一圓花月方　北口和江五十錢同　陶晃明△五十丸德方宮川照義△一圓花内本貞晃△五十錢同波サクエ△五十錢同　

小計　百十一圓二十錢
合計　七百十四圓九十錢

「火事だ」と僞電話

三十日午後十一時三十分ごろ朝日通四十一番地滿人雜貨商前で黑皮製蟇口一個十圓小切符一枚現金二圓二十錢を落した

消防隊へ只今吉野町一丁目が火事ですと電話をかけて來たものがあつたので同隊で番地を訊したが直に電話を切つた出動してみると火事はなく全くの僞電話と判明した目下新京署で犯人搜査中である

街の日記

米本孝巖師講演會 大正寺にて

過月來渡滿各地を講演行脚中の帝國社會教化團長米本孝巖師は本日當京行脚の錫を市内曙町禪宗大正寺に留められた因みに明一日は一般の爲め同寺にて晝（午後一時）夜（午後七時）二回に亘り講演會を開催される由、時は非常時江湖の各位打連れ來聽歡迎すると

新京日本基督教會集會

一復活祭合同禮拜（日曜學校大人禮拜）「主は甦へり給へり」衣笠賢次氏「主の復活」吉川二郎氏

二夕拜　午後七時半「死後の生命」吉川二郎氏

どなたにも御出席を歡迎致します

日の出を拜する集ひ

一日（日曜日）午前五時十分より西公園誠忠碑前にて、新京日出時刻五時二十二分市民早起會は五時半

國旗掲揚式

四月一日午前七時から新京神社境内で國恩感謝國旗掲揚式を開催振つて參加されたし

拾ひもの

▲日本橋十九番地大原米松氏は三十日午後二時四十分ごろ滿洲屋旅館三笠町勝手入口前路上でクローム側十型腕卷時計一個黑皮製バンド付を拾つた

落しもの

▲曙町四丁目十一番地井之口和雄氏方増山八太郎氏は卅日午後九時卅分ごろ吉野町から自宅に歸る途中戸籍謄本一通履歷書一通を落した

▲南嶺四丁目四番地陸軍用達商西本貫一氏は三十日午後四時ごろ新京驛で馬車から下車の際黑錦紗布呂敷包在中陸軍に提出すべき書類八枚西本の印鑑私用書類八枚を落した

▲中央通三十六番地遠藤洋行内遠藤才次氏は三十日午後三時二十分ごろ自宅から國際運輸に行く間貨物引換證一枚を落した

▲城内西五馬路大屯二號鄭明善氏は三十日午後七時五十

盜難

▲入船町二丁目二十三番地ノ三白井貞臣氏方へ三十日午前八時から午後五時の間家人不在中何者か侵入し黑皮付腕時計一個十型時價十圓を窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一八四五
現大洋對金票	一二三〇〇
國幣對金票	一二三〇
現大洋對鈔票	九〇四五

あすは滿鐵社員會記念日

既報四月一日は滿鐵社員會記念日とされて最初の記念日に相當するので當日に新京では午前八時半神社に參集各種催しものを行ひ午後は西廣場小學校で映畫會を開く

中等野球大會 第三日成績

【甲子園國通】中等野球大會第三日成績左の如し

▲京都商業對堺中學、四アルファー對〇で京都商業勝
△靜岡商業對大　、七アルファー對〇で享栄商業勝

訓練中の二機空中衝突 慘死一重傷二

【東京國通】本日午前十時霞ヶ浦航空隊飛行訓練中水上機二機が空中衝突をなし、飛行場に墜落、伊東三等兵曹は慘死し、中原一等航空兵曹、園原二等機關兵は負傷、相良三等航空兵曹は行方不明となつた

新版江戸八景（上演上映禁）

行友李風氏外四氏作　鏡銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中　八

行友李風

かうして、菊路は、大吉との逢ふ瀬をたのしみ、その翌日も、その翌日もと通ひつめるうちに、早宿下がりの日限も、今日一日、――明日はお屋敷へ歸らねばならぬこととなりました。今日が別れと思へば菊路の胸の内は平かでない。中入りの時間を待ちかねるやうにして、茶屋へ下がる。

『婆あや――』

菊路は、人をはゞかる小聲ながら、泣き細るやうに。

『わらはも明日はお屋敷へ戻らねばならぬ――』

『さようで……』

『すれば、今日は、大吉とは最後の逢ふ瀬ぢや――』

『は……』

『と思へば、避け得ぬ別れとはしりながら、この胸の内は張りさけるばかりぢや。察してたもれ』

『はい。――それはもう、わたくしめも、重々お察し申して居ります。長い間お屋敷勤めを遊ばして居られますお嬢さまのそのお心は、決して無理とは存じませぬが、お嬢さまの尊い御身分にくらべて向ふはとるに足らぬ河原乞食。――そこのところを胸におおさめ遊ばしておあきらめなされるが肝要でございます』

『さそれがなう。婆あや――』

菊路は、瞳を潤して。

『わらははようくわきまへてゐるが、どうしても、一度、この思ひを、心ゆくまでいはいでは、あきらめられぬのぢや――』

『えッ！』

『婆あや。――たのみぢや。今宵一夜だけ、どこぞで大吉と逢ふことの出來るやう、計らつてはくれまいか』

『……』

『なう。――今宵一夜できつとあきらめるゆゑ。……もしそれが叶はねば、お屋敷へ戻つても、御飯も手につかぬであらう……』

『……』

乳母のお時は、あまりのことに暫くは、言葉もありませんでしたが

『なう。――婆あや、わらはが一生のたのみぢや――』

と、手をあはせて拜まんばかりの菊路をみては、退けることも出來ません。

『よろしうございます。――きつとおあはせ申すやう仕りまするが、その代りには今宵一度で、きつとおあきらめ下さいませ』

『ではきいてくれやるか――』

菊路の面に、さつと喜びの花が咲きました。

そこへ大吉が來る。

『おゝ、待ちかねたぞ――さあ近うよつて酌をしてたもれ』

こゝで、例に依つて、盃のやりとりが行はれましたが、その中に

『大吉どの――』と、何事か考へてゐた乳母が呼びかけて。

『ちとたのみたいことがあります』

と座敷の隅へ招きました。

大吉は、菊路の側をはなれ、その方へゆくと、ばあやは耳もとへ口をよせて。

『大吉どの。――異なことを訊ねるが、今宵そなたは手隙きでありませうな』

『は……』

『さようか。……では、今宵の刻まで此岸の備前屋の寮迄、來てはくれまいか……』

『は、と仰せられますと……』

『くはしくはそのときいふて聞かする。……長い手間はとらせませぬ故。……な、備前屋の寮へ來ましたら、お時と尋ねて下され。手節がをりますゆゑ、話は、その上にていたします……』

『……』

『な、よろしいな……』

大吉は、審へに迷つてゐるうちに、たうとうお時から、承諾をおしつけられてしまひました。

四月二日 日曜　舊二月十八日　壬寅　先勝　閉　星宿

●一白の人　我慾に目は眩みて却て損失を招くことあり　甲と辰と寅が吉

●二黒の人　勞に報はるゝに利功に酬はるゝに響たる日　辛と壬と癸が吉

●三碧の人　元氣に任せ輕動すべからず着實に進むが吉　庚と辛と戌か吉

●四綠の人　奮闘の甲斐ありて期待以上の好績を得る日　丁と亥と壬が吉

●五黄の人　事業進捗して佳境に入るべき日但病厄注意　甲と庚と癸が吉

●六白の人　手を以て眼を蔽はれし如く前途に不安の日　申と戌と寅が吉

●七赤の人　糸の縺れて解き難き日緩々解決を謀るべし　乙と申と戌が吉

●八白の人　難事に遇ふも自若たれ狼狽すれば更に悶む　申と庚と壬が吉

●九紫の人　何事も辛抱大切と耐忍するが安全短慮失敗　巳と丙と丁が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

非常時財政好轉

歳入缺陥一億四千萬圓を減ず 自然増收と低金利の關係で

八年度決算豫想

〔東京國通〕大藏省調査によれば、三月末を以て終る昭和八年度の計歳入歳出決算見込は

「歳入」の増加約九千萬圓、歳出の不用約五千萬圓で合計一億四千萬圓だけ同年度の歳入缺陥を減じてゐることが判明した、この外に九年度に事業を繰越すものが約一千六百萬圓に上る見込であるから八年度の赤字公債發行額は豫算上の豫定額たる六億八千三百萬圓よりも一億五千六百萬圓だけ減少して發行實收額五億二千七百萬圓を以て足りることゝなつた、右歳入増加の内譯は租税の自然増收約五千萬圓、印紙收入の自然増收約四百萬圓、通信事業收入の自然收約二千萬圓、森林收入の自然増收約五百萬圓、專賣益金の自然増收約七百萬圓、國庫配當金増加約五百萬圓等で何れも好轉に基く自然増收で

「財界」あり、インフレ景氣の効果の顯著なことを物語つてゐるが租税約五千萬圓の自然増收の内容をみるに源泉税がその主位を占めて約二千八百萬圓で豫算額よりも一割の増加となつて居る、その次には所得税、營業收益税の順序である

しかし資本利子税、第二種所得税等は低金利政策の結果、却つて惡化し又砂糖、織物、消費税も大体に於て惡くなつて居ることこの數字からみるとインフレの効果が未だ一般大衆の購買力にまで浸潤してゐないことを物語つてゐる、尚歳出の不用は低金利政策に基く國債の低利發行により公債利子の減少及大藏省證券の利拂節約、對米爲替の騰貴により海外拂特に米貨公債の利拂差損金の

「減少」せることによるもので何れも非常時財政の好轉、高橋財政の成功の一端と觀ることが出來やう

居据りが決れば

國策確立研究機關を設置か 齋藤首相の肚の内

〔東京國通〕齋藤首相は愈よ一日興津坐漁莊に西園寺公を訪問し、今後の時局に處する政府の所信を披瀝し居据りの肚が決まれば歸京後適當なる人物を詮衡して專任文相を補充する豫定であるが現狀の儘で居据るとすれば人心一新の方策を考慮する必要があるので當面の内外諸政策を確立するは勿論一九三五、六年の所謂重大時局に善處する爲の國防問題、思想對策並に產業開發等各般の根本方策を決定すべく調査機關を設置し廣く人材を集めて調査研究しては如何との説が政府部内に有力となつて來てゐるから文相の後任を補充して補强工作が完了すれば適當の機會に於て齋藤首相自ら提議して調査機關の設置を具體化するのではないかと觀られてゐる

專任文相の物色は 園公訪問後か

〔東京國通〕齋藤首相は一日午後七時半發西園寺公訪問の豫定であるが專任文相は豫て詮衡の結果南遞相を推し遞相には特に政府から指名して政友會から入閣させる意圖のやうであつたが南氏は遞信事業に頗る興味を有し他に遷るを欲せず齋藤首相に一應斷つた由で齋藤首相は結局西園寺公訪問歸京後高橋、山本二長老と協議して適任者を物色する模樣である

財政財界の好調で 高橋藏相語る

〔東京國通〕高橋藏相は三十日最近の財政及財界問題について左の如く語つた

八年度の決算見込は案外よかつた、自然増收は九千萬圓に上り其の中租税だけでも五千萬圓に達するさうだ

歳出の方も國債利子が減つた爲だが、赤字公債が一億五千萬圓も少くて濟むのは誠に結構だ、若しこれだけの増税をするとせば容易のことではない、財界の好轉を圖るためには低金利政策をやつて資本の利子を安くすることが必要だが、今日はこれ以上積極的に低金利政策はとらぬつもりだ、就任當時と今日とを較べると隨分利子も下つたが、これは矢張り郵便貯金を思ひ切つて下げたためだ

承徳の都市計畫 四月末に實測終る

熱河省の政治の中心をなす承徳は最近著しく人口が増加して早急に都市計畫の確立をせねばならなくなつたので民政部土木司では技正以下九名を同市に派遣し目下測量を急いでゐるが四月末には實測を完了する豫定である

施政綱要（廿二）

國務總理大臣 鄭孝胥

四、通信

一、郵政

大同二年熱河省平定に伴ひ該地方の郵政接收を了し國内全土を擧て郵政の統一を完成し郵政機關の復舊及業務の恢復等組織の整備に努むるの外施設の改善及料金の引下を行ひ利用增殖を圖れり

一、大同二年五月一日郵便貯金業務を開始し、庶民預金の便を計り普通貯金利子四分八厘據置貯金三分四毛とす

二、大同二年九月十五日より滿日小包郵便料金の引下を行へり

三、大同三年一月一日より外國郵便料金を引下げ書狀二角五分、葉書一角五分を夫々一角、六分と爲したり

四、大同三年一月一日より滿日航空郵便料金を値上し書狀三角を三角五分、葉書一角五分を一角八分に引上ぐ

五、大同三年三月一日郵便料金書狀四分を三分に、葉書二分を一分半に引下げたり

六、地方開發の情勢に應じ郵政局所の增設を圖り特に國境方面の郵政機關を擴張し國外郵便交通網を增設せむとす

七、郵務の取扱事務の擴張統制を圖り且爲替及振替貯金業務を創設して公衆の利便增進を期す

八、國際航空郵便其他郵政業務の對外關係の進展改善を圖り諸外國との連鎖を緊密ならしむ

二、電信及電話

滿洲國に於ける電信電話事業は從來交通部主管の下に自ら之を經營し來りたる處日滿兩國電信電話事業の併立は日滿間交通並日滿經濟統制上不利不便尠からざりしを以て客年八月三十一日日滿合辦半官半民の會社として資本金五千萬圓の滿洲電信電話株式會社を設立し、滿洲に於ける日滿兩國政府經營の電信電話事業は擧て同社に移管し九月一日より業務を開始せり

一、洮南、承徳、敦化外十餘ケ所に無線電信局及電報電話局を設置し吉林、敦化、承徳、赤峰外二十餘局に日文電報の取扱を開始せしめ赤峰、滿洲里、札蘭屯に電話交換局を開設せしめたり

二、新京大無電局並大放送局の設置、吉林、齊々哈爾兩電話局の自働交換方式變更並齊々哈爾放送局を新設せしめ工事進行中なり

三、電信電話施設の普及改善を計らしむ

四、無線電信電話の統制

五、縣民營電話の統制

五、都市計畫

一、國都建設計畫

國都新京の建設は當初の計畫に基き模範的都市の實現を目標とし大同二年四月以來國都建設局並特別會計を設けて資金五、〇〇〇、〇〇〇圓を以て着々建設事業を進捗せしめ爾來諸般の施設何れも圓滑に進展せり其の實績左の如し

一、施設範圍は主として興仁大路以北の地域にして面積約六平方粁に亘り五ケ年計畫施行區域の約三分の一に達せり

イ街路 街路築造の延長は一二六、八粁にして面積は一〇、九九平方粁なり

ロ水道 上水道の延長は三九、七粁にして其施行區域面積は二平方粁に及び下水道の延長は四六、五粁にして其施行區域面積は二、一五平方粁に及ぶ

ハ市街宅地 各種の地域に亘り約六〇〇區劃の市街宅地を一般に開放す

ニ公共施設 ゴルフリンク、競馬場、大同公園、南嶺野球場何れも規模廣大にて殆んど完成す

二、殘餘の五ケ年計畫施行區域に對しても極力施工を急ぎ大同五年末頃迄には全豫定計畫を完成せしむる方針なり

二、一般都市建設計畫

奉天、哈爾賓、吉林、齊々哈爾等の一般重要都市に對しては都市自體を主體として之に當らしめ近代的都市計畫の實現を期せしむるものなり、哈爾賓に於ては着々之が具體的計畫を進めつゝあり

けふ實施の 鐵路總局職制改革内容

鐵路總局に於ては四月一日より實施される職制改革につき三十一日午前十時左の如く發表した

滿洲國々有鐵道の線路經營機關たる鐵路總局に於ては所管國道及附帶事業に關し合理的經營の實を擧げ且つ現場業務の改善を圖るため實情に即したる最も合理的な管理機關の職制制定に就き昨年三月創立以來諸般の實を審に觀察し鋭意研究立案を進めて來たが、此程、其成案を得たので愈よ四月一日より新職制を實施することになつた

右新職制の要點を擧ぐれば左の如くである

一、四鐵路局の設置

從來の九鐵路局を廢合して次の四鐵路局を設置する

奉天鐵路局――奉天 舊奉山、瀋海局所管線一、二二二粁を管理

新京鐵路局――新京 舊吉長吉敦、吉海局所管線七二二粁を管理

哈爾賓鐵路局――哈爾賓 舊呼海局所管線三三一七粁を管理

洮南鐵路局――洮南 舊四洮、洮昂、洮索、齊克局所管線一、〇九二粁を管理（備考）大鄭線は新京鐵路局に歸屬する

二、鐵路局の組織

原則として組織を單一的にし、大處、十五科、四十一股を置く

總務處 文書科―庶務、文書、事故、調査各股 人事科―人事、給與、福祉各股 附業科―施設、土地、產業各股

經理處 會計科―經理、決算、出納、管財、審査各股 用度科―購度、倉庫各股

運輸處 旅客科―旅客、輸送各股 貨物科―貨物、配車各股 自動車股（哈爾賓鐵路局を除く）

機務處 運轉科―列車、機關車、客貨車各股 工作科―車輛、機械各股

工務處 工務科―保線、土木建築各股 改良科―工事、設計各股 電氣科―電務、通信、信號、電力各股（信號股は奉天鐵路局のみに置く）

警務處 警察科―警務、保安、特務各股 防務科―第一、第二股 警察室

次の各機關は鐵路局の管理に屬す

鐵路辦事處 工廠 自動車事務所（安東及ハルビン自動車事務所を除く） 學校 醫院

三、鐵路辦事處の特設

新線中特殊の事情ある地域に於ける業務の圓滑なる遂行を圖るため、特に鐵路辦事處を設置し、鐵路局に歸屬せしめる、設置個所は左の通り

錦縣鐵路辦事處―奉天鐵路局所管 奉山線中自溝幇子至山海關、北票線、壺廬島線三六一粁を管理

圖們―新京鐵路局所管 京圖線自敦化至圖們、天圖線二六一粁を管理

四平街―洮南鐵路局所管 平齊線自四平街至太平川、鄭通線三二四粁を管理

組織 總務、運輸、機務、工務、警務の五股を置く

四、哈爾賓水運局の設置

今回新に哈爾賓水運局を設置し水運及附帶業務の合併經營を圖る、その組織は次の通り

總務處―庶務、會計、用度各股 營業處―船舶、埠頭各股 工程處―工事、造船各股

次の機關は哈爾賓水運局の管理に屬す

哈爾賓碼頭營業所―富錦碼頭營業所、樺川、佳木斯、通江口、三姓各分所 黑河碼頭營業所 哈爾賓造船所 哈爾賓自動車事務所

五、鐵道線路名稱新定

線名	區間
大鄭線	大虎山―鄭家屯
奉山線	奉天―山海關
營口線	溝幇子―營口
北票線	錦縣―北票
壺廬島線	連山―壺廬島
奉吉線	奉天―吉林
西安線	梅河―西安
京圖線	新京―圖們
[illegible]子山線	蛟河―[illegible]山
朝開線	朝陽川―開山屯
濱北線	濱江―北安
馬船口線	新松浦―馬船口
齊北線	齊々哈爾―北安
訥河線	寧年―訥河
平齊線	四平街―齊々哈爾
洮索線	白城子―懐遠鎭
楡樹線	楡樹市―[illegible]々溪

米國のソ聯承認は 對露貸付問題を進行せず

米政府高官の觀測

〔ワシントン卅日發國通〕米ソ國交恢復を機として米國の對露貸付問題は徐々に進展を見せ米露輸出入銀行を通して貸付を行はんとする機運が次第に熟しつゝあつたがソヴィエットの對米舊債務三億二千五百萬弗の支拂問題に關する兩國政府間の交渉が未だ纏らず殊にハイラム、ジョンソン提案の戰債不拂國との金融取引停止法案が法律となれば直ちに之が引用されて貸付不可能に陥る形勢となつたので右交渉が纏るまでは對露クレジット決定は望まれない事となつた、ジョンソン法案が成立した場合直ちに之が對露舊債務に引用されるといふのは駐露米國大使ブリット氏等の見解であるが華府政府の高官側でも之と同意見を抱いてゐる

北鐵の官民招待計畫と 一部の意圖觀測

〔ハルビン國通〕北鐵當局では近く日滿關係官廳當事者、各經濟機關を招待し北鐵讓渡問題等に關し意思の疏通を圖らんとしてゐると傳へられるが、一部方面では勿論右問題も話題に上るであらうが通般運賃値下運動以來未だ一部に面白からぬ空氣が潛在せるを此の會に於て全く白紙に返さんとする事等其他種々の目的があつての事だらうとの觀測を下してゐる

江省軍 黑槍會匪を完全に擊滅

〔チチハル國通〕江省軍張第〇〇〇團は去る廿二日黑槍會匪討伐の爲張家附近に蟠踞せる該匪を襲擊敵に多大の損害を與へると同時に徐司令の印鑑並に反滿抗日の宣傳ビラを押收したが、徐司令は北支中央部より滿洲國攪亂の目的を以て派遣されたもので、爾後四千名の部下を江省内に分散せしめ反滿抗日を標榜し、重要建築物及び鐵道の破壞を企圖して居たが、當局の嚴重なる監視に果すことを得ず遂に今回張旅團の勇敢なる活動に依つて完全に之を擊滅したものである

南京政府の報道壓迫事件

外國新聞通信員等の態度硬化

〔上海卅一日發國通〕駐英支那公使郭泰祺は二十六日外交部の命を受けて英國外務省を訪問し在支英字紙特派員殊に英國の最も重要視する某紙（ロンドン、タイムスを指す）の特派員が支那の混亂狀態を餘りに詳細に報道して居るが右は英支友交上極めて惡影響がある旨を申し入れ英國當局の取締りを要求した、尚最近南京政府が屢々外國通信員に對し婉曲な脅迫懇宣傳を行ひ重大視されて居た際今又此のロンドン、タイムス特派員の報道壓迫の事實が發生したので當地外國新聞通信員等は漸く態度硬化の形勢あり、之が如何なる形で現はれるや各方面より注目されて居る

日英會商善後策に關する 日本政府の回訓到着

〔ロンドン卅日發國通〕松平大使はランシマン商相の要求で日本政府に民間會商決裂後の善後策として日英政府間に考慮する件を請訓し居たる處政府の回訓が到着した模樣でランシマン氏が復活祭の休暇旅行で來週半ば迄不在のため之が傳達は嚴秘に附されてゐる

外務省辭令

〔東京國通〕

大使館參事官 佐久間信

任公使館一等書記官 命ラトヴィア國在勤 大使館一等書記官 吉田丹一郎

命土耳古國在勤 外務書記官 [illegible]二郎

命大臣官房會計課[illegible] 外務書記官 同 [illegible]正

命滿洲國在勤 福州總領事 守屋和郎

任大使館一等書記官 命大臣官房電信課長 外務事務官 米澤菊二

任外務書記官 大使館一等書記官 渡邊信雄

任公使館二等書記官

命オランダ國在勤 外務事務官 [illegible]

任外務書記官 命歐米局第二課長 外務事務官 高岡禎一郎

任公使館一等書記官 命スペイン國在勤 大使館二等書記官 加瀨俊一

命[illegible]邦在勤

朝陽川、龍井村間 昨日工事完了

滿鐵に經營を委託

滿洲國の朝陽川―龍井村―朝鮮國境線はかねて滿鐵で請負工事中のところ三月三十一日をもつて工事を完了、政府ではこれが經營を滿鐵に依託したので滿鐵は四月一日から直ちに同線の運輸營業を開始することゝなつた

天氣と氣温

けふの天氣南西の風晴 卅一日の氣温最高二一度五分最低零下九度七分

告示第二號

昭和五年告示第八號「昭和五年外務省令第九號領事官ノ徴收スル手數料及出張費用ニ關スル改正規定ニ基キ當館ノ徴收スヘキ手數料金額ニ關スル告示」中第二十四號一ノ認證ノ次ニ「及ヒ私和契約ノ證明」ヲ加フ

前項ノ手數料ハ昭和九年四月一日ヨリ之ヲ徴收ス

昭和九年三月三十日

在新京 總領事代理 佐々木高義

（參照）

領事官ノ徴收スル手數料金額拔抄

種別	徴收額	備考
（省略）		
二十四、諸種ノ證明、公認、認證又ハ登錄ニシテ前各號ニ該當セサルモノ		
1、證書ノ作成		
（イ）法律行爲ニ付テノ公正證書作成（但シ「ロ」又ハ「ハ」ノ場合ヲ除ク）		
法律行爲ノ目的物ノ價額		
百圓迄	二圓	
二百圓迄	三圓	
五百圓迄	四圓	
千圓迄	五圓	
二千五百圓迄	七圓	
五千圓迄	八圓	
五千圓ヲ超過スルトキ	五千圓毎ニ一圓ヲ加フ 但シ五千圓ニ滿タサルモノモ五千圓トス 最高五十圓	
（中略）		
[illegible]認證	證書作成ノ手數料ノ十分ノ五	

非常時は去らぬが けふから平時勤務
浮き立つ關東軍將兵の家庭に
幸祈る新京市民

昭和六年九月十八日柳條溝に起つた舊東北軍閥の滿鐵線破壞に端を發し二年六ケ月非常時と皇軍の

『正義』の矛に膺正されてけふ長城の彼方、アムールの河邊蒙古の砂漠の涯まで王道の光に浴す、非常時を解消せよ！とうとしたが非常時以上の非常國難が一九三五、六年にひかえまだく解消したり、幾分でも人心のゆるみを許されない中にもいよくけふ四月一日から關東軍は平時勤務に服することゝなつた、二年有半妻と離れ愛娘の姿をただ夢にのみみてゐた關東軍將士もいよく家族を呼び寄せ得ることゝなり官舍の出來次第或はそれを待つ間もなく借家探しまでして一家團欒の日を待ちあぐんでゐる、六、七月の

『青葉』かほるころともなればこの樂しい散歩すがたを西公園の池の邊、吉野町の夜店にみられやう

龍井村民間に
特別市政實施要望の聲起る

間島第一の都市龍井村滿人有力者間に最近帝制實施記念として同市に特別市政を實施せよとの聲有力に擡頭し同市商務會其他滿人有力者は寄々協議の結果先づ同市を吉林省公署の直接管理下に入れられたき旨を決議し此の旨邦人居留民會に提議し、贊成を求めたので同民會でも各方面の意見一致せば右趣旨の目的貫徹のため大々的に運動を開始する筈である

教育會で
轉退職者の送別會

新京教育會は三十一日午後一時から西廣場小學校講堂で新學期に轉動、退職する初、中等各學校の教職員の送別會を催した、出席者は荒木地方事務所長、東、矢澤、江部、瀨川、笛木、大隈各學校長を始め百餘名に達し主賓側は七名出席した、辻富番幹事が一同を代表して送別の辭を述べこれに對して笛々普通學校長は主賓を代表して答へ袂別の宴に移つて最後に矢澤、笛木兩校長の音頭で退職轉勤者、教育會の萬歲を三唱して午後三時散會した、なほ轉勤者には中等學校側には去る二十五日、初等學校側には二十八日、それぞれ各學校長を通じて本人から內報があつた、正式辭令は四月上旬から中旬にかけて附報で發表されるはず、退職者は商業學校の齋藤貢氏を始め中學、女學、室町小學に各一名づつ轉勤者は商業學校三名、女學校二名、室町三名、西廣場三名、普通學校一名、公學校二名、位はあるものと見られてゐる

憲兵隊諜報會議
第二日

關東憲兵隊諜報會議の第二日は卅一日午前九時同隊司令部で開會出席者は田代司令官以下司令部々員隊下よりは特高課長分隊長等に限定、約廿余名出席、諜報蒐集連絡其他に關し重要協議を開き、同正午閉會したが、隊下參集者は夫々原隊に歸還し、二日に亘る會議も全く終了した

御大典映畫
五日に常設館で公開

國務院情報處ではさきに滿鐵が撮影した御大典の映畫を二日の國務院會議後國務院會議室で大臣その他滿洲國要人に三日は宮廷府および關東軍司令部で四日は滿鐵社員倶樂部で滿鐵社員に、同日更に新京高女で滿洲國官吏の家族に觀覽せしめ五日附屬地城內とも常設館でこれを公開し一般に觀覽せしめることゝなつた

城內の居住者は
早く屆け出られよ

最近內地朝鮮その他各地から押寄せた內地人が附屬地內又は城內に續々居住してゐるが、これらの內には屆出を怠つてゐるものが多數あるため當局では犯罪搜査上又は內地から身許照會に接しても容易に發見することが出來ず事務の遂行上支障をきたす故無屆者は速やかに屆けられたいと

獨逸畫家
視察を終へ歸る

藝術を通じて滿洲國との親善をはかるため大典前から渡滿滿洲國および要人に面接して肖像をスケッチしながら政情を視察してゐた獨逸の某大學教授リリン、キャップ氏は三十日新京を去つたが離京に際して次の如く語つた

各方面の建設工作が豫想外に進んでゐるのに驚いた次第である、世界各國では滿洲國の建國について曲解し從つて色々と惡評を加へてゐるやうに思はれるので自分は歸國後この實感を廣く傳へて滿洲國に對する正しい認識を與へたいと思つてゐる

鶴が逃げた
發見者に薄謝

錦町三丁目二十五番地滿鐵病院齒科醫長西野八千代氏方の鶴社一羽が行方不明となつた「發見した方は至急お知らせ下さい、薄謝を贈ります」と

四月の曆

いよく四月です、これからはめきくと暖かくなりますたゞ例の蒙古風がひきしきり吹きすさびますがごうもこの砂埃の獸な幾日かを經なければほんとうの春らしい氣候になりません、內地ならば櫻の月ですが滿洲では地下何尺と凍てついた氷がジワくと解けて來ると裸場盛の木々の梢も春の萠していくらか霞んでみえるやうになつて來ます、何と云つても五月にならなければほんとうの春のやうな氣がしません、來るに遲く逝くに早き滿洲の春の步み、だが今迄半歲の間灰色の空の下に閉ぢ縮められてゐたのがこれから折々晴れた青空を望むことが出來朗らかな氣分になれます

今月の氣節五日が清明十八日が土用、二十一日穀雨清明節は滿洲國では植樹節と稱し皆學校などでは植樹を行ひます

一日、各學校の學年始

三日、神武天皇祭

五日、國防第一線に立ち祖國のため貴い犧牲となつた戰死傷者並びにその遺族に國民的感謝を捧げるためこの五日を國華日と名づけ鄕軍全滿で各種の催しを行ふ

八日、釋尊降誕會

二十九日、天長節

建築美の粹を蒐む
大同大街の大建築
今年着手のもの二、〇八七件
二千六百四十万圓

建築美の粹をあつめて將來國都新京市の中心をなさんとしてゐる大同大街一帶は長い冬眠を破つて解氷とともに漸く工事期に入り諸材料の運搬や現場に働く苦力連中の朗かな顏色に今建設への一步を進めてゐるが今年中に同地一帶にわたつて建築されゝ主なる建物およびこれが工事費は

國務院廳舍（百二十萬圓）▲民政部廳舍（八十萬圓）▲首都警察廳々舍（八十萬圓）▲滿洲國官吏官舍四百戶、（二百萬圓）▲三菱貸事務所（八十萬圓）▲三中井百貨店（四十萬圓）▲電々會社（三百萬圓）▲關東軍司令部職業補導部（百五十萬圓）▲滿鐵中學校（四十萬圓）▲滿鐵小學校（三十萬圓）▲關東軍宿舍六百二十七戶（二百五十萬圓）△電々會社々宅二百五十戶（百萬圓）△東拓會社貸住宅二百戶（百萬圓）▲個人商店、住宅六百戶（四百八十萬圓）で總戶數二千八十七件この總算二千六百四十五萬圓である尙國都建設局の本年中における主要工事とこれが經費および工事個所は次の通りである

▲街路築造工事道形工事二十萬圓　五ケ年計劃事業區域興仁大路以南安民大路に至る區域▲同舖裝工事五十萬圓　主として興仁大路以北▲橋梁工事　十三萬圓伊通河東大橋及暗梁數ケ所▲淨月潭貯水池築造工事二百十萬圓　新京南方腰站▲水源地工事　三十萬圓　新京建設市街附近　▲水道管布設工事　二十萬圓　新京建設市街　▲下水道築造工事　四十萬圓同▲市場溫室娛樂場火葬場其の他三十七萬五千圓

工事、建築、運搬等に
道路使用注意
新京署から各請負業者に

解氷期を控へ發展の途上にある滿洲國の首都新京はぼつくと工事に着手し、昨今では早くも木材、土砂、礦材の運搬が始められた、工事期が迫り且つ活氣を呈するとともに市內の道路は材料の置場と化し交通上非常に支障をきたすので新京署保安係ではこれが取締るため道路使用規定に基き巾一メートル五〇以上を許さず又道路に土砂を置く場合は木枠を設け且つ側溝をふさがないこと木材を一時に多く留め置くことなく且つセメントを混合する場合は鐵板又は板を使用することを嚴重各請負業者に通知した

にくいのは
日本人の苦力頭
苦力賃を支拂はず逃走
當局で對策を考究

昨年の工事が終末をつげるころから新京總領事館警『並に』新京署保安係へ苦力賃金未拂の訴願がひきもきらず當局ではこれが解決に頭を惱まされ、總領事館署に屆出のものが七十件、新京署卅件である、これ等はいづれも內地人の苦力頭又は下請人が橫領行方をくらましたもので欺かれたのは滿人の苦力である、王道政治を謳歌する滿洲國の首都新京でこうした事件が屆けられることは當局として遺憾とするものでこれが取締につき新京署、總領事館警察署で

『協議』し土建活況期を控へ對策を考究中である

函館火災救濟に
滿洲國社會事業聯合會活動

函館市大火災に依る災民救濟に關して滿洲國民政部內にある滿洲國中央社會事業聯合會では早速奉天、吉林、黑龍江三省各社會事業聯合會及新京哈爾賓二特別市社會事業聯合會に通知を發し社會事業機關を動員して全滿の民間團體、有志其の他各個人に到る迄檄を飛ばし救濟金の募集に着手してゐるが寄贈品は之を金錢に換へて現金を寄附されたいとのことである同寄附金は各地方社會事業聯合會に於て夫々募集し之を滿洲國中央社會事業聯合會に送付することになつてゐる、滿洲國中央社會事業聯合會は之を一括して北海道社會事業協會へ發送し同會の手により函館市民の救濟に當つてもらふとのことである

三月中
滿鐵病院患者

新京醫院外科で三月中に手術した新來、再來の患者總數は二千三百七十七名、前月に比較して二百一名の增加であるその內譯は

		男	女
新來患者	日本人	一九四	一二九
	滿洲人	五六	二二
再來患者	日本人	九七七	五三四
	滿洲人	二九八	一六八

前月と比較して增加は見てゐるが前月は二十八日までで三日の差があつたためで、春は人體內の抵抗力の強くなるのと防寒具のないので外科患者は減るものである

傷病兵見舞金
五千圓
滿洲國特使が寄贈

〔東京國通〕滿洲國特使は三十日午後五時陸軍省軍人傷病兵見舞金として五千圓を陸軍省に寄贈し陸海軍の割當を適宜に取計ふやう依賴して來た

家事講習所
一日から新學期

露月町家事講習所では四月二日から洋服科、生花科の新學期を開始する、なほ詳細は地方事務所社會係又は家事講習所に問合せのこと

市內住吉町に
白晝拳銃强盜
夥しい客に膽を潰して逃走

三十一日午後四時二十分頃市內住吉町大雜貨店泰發號方に二挺のブローニングまで用意してさて仕事に取りかゝらうと意込んで押入つた三人の强盜は店內が大勢のお客さんで滿員だつたので膽を潰して逃亡お陰で被害もなく濟んだが一時店內は大騷ぎとなり直ちに新京警察署に急報同署では目下犯人搜査中である

佐野學等轉向組巨頭
控訴審開廷さる

〔東京國通〕昨年六月突如獄中から轉向を聲明し我國の左翼陣營に轉向時代を實現せしめるに至つた佐野學、鍋山貞親、三田村四郎、高橋貞樹、杉浦啓一の五巨頭に對する控訴審は卅日午前十時東京控訴院で開廷された、傍聽人は意外に少く勞動者の姿も見えないのは拍子拔けの觀があつた佐野等は森山檢事が述べた控訴事實に就て之を認め劈頭からあつさりと轉向振りを示し

佐野　吾々幹部に對する判決には不服はないが黨員に對しては餘り過重であつたかもう一度事實に卽して輕べて裁き度く控訴した譯である

裁判長　共產黨の主義及目的と控訴理由を述べ入黨經過を質され

〃　綱領等は一審で陳述したことに相違ないね

佐野　多少違つて居ます

次いで鍋山が立ち

鍋山　學者としてマルクスに近づくものと、勞働者として生活上マルクスに近づいてたものがあるが黨に誤りを發見した時はこれを改めて行かねばならぬと思ふ

と述べ、次に三田村　淺草で高木巡査を狙擊、重傷を負はせたのは逃げるつもりで擊つたので、私にとつて恩怨のない者を殺す意思はない

と殺意を否認し午後零時二十五分休憩、午後一時三十五分再開、高橋貞樹の訊問に入り大正十五年四月入黨しレーニン研究所に入り昭和三年十二月、三、一五事件で潰滅に瀕した共產黨再建のため歸朝した事實を認め

高橋　入黨したのは大正十五年八月淺草の德田球一の自宅で同人の承認を受け入黨した

と素直に認める、次いで杉浦啓一の訊問に移り大正元年上京、關東庫組合を組織し組合員七千名に上り社會運動に關係、大正十年運動のことで警察に檢擧され、留置場の窓をつついたら壁が崩れ建造物損壞罪に問はれ懲役二ケ月の刑を受けた旨を裁判長が調書を讀み上げると被告達も笑ひ出す、次いで入黨經過等をすらくと認め

昭和三年二月の田中內閣選擧の際靜岡縣から立候補したが落選した

と答へ、これを以て被告五名の事實調べを終り同二時三十五分閉廷した、次回は來る四月二日午前十時から佐野學の陳述に入る筈である

日本放送協會
極東オリムピックの實況放送

〔東京國通〕日本放送協會では今回新設された國際無線電話會社の小室受信所の巨大なアンテナを利用して來る五月十二日から八日間マニラに開催される第十回極東オリムピック大會の實況をマニラ放送局から日滿兩國に中繼放送することに決し、その具體策について目下協議中である

滿洲國代表
新聞記者と會見

〔上海卅一日發國通〕滿洲國の極東オリムピック大會參加達成の重任を負つて來滬せる滿洲國々際協會會員會實行委員神尾、小川、上村の三氏は圓卓會議を目前に準備を急いでゐるが、三十日夜は當地新聞通信社と第一回の顏合せを行ひ委員三氏の挨拶あり午後一同非常な感激裡に輿論の喚起運動の後援を申合せた

定する對外運動に齟齬を來すことを避ける爲め、專ら邦人側の結束統制を强調し他日の一絲亂れぬ邁進に備へてゐる

比島代表の詮衡遲れ
上海圓卓會議八日以後に延期

〔上海卅一日發國通〕極東大會滿洲國參加問題打合せの爲マニラを訪問せる山本博士はフィリッピン側と協調の結果殆んど理想通りの好結果を得四月二日上海に歸着するが四月三日當地に開會豫定の三國圓卓會議はフィリッピン側委員の詮衡遲れ七日上海着となつた爲八日以後に延期された

日本一の恩給取
白鳥氏逝く

〔東京國通〕前新京市財務處長白鳥氏は本日午前二時十分自宅に於て逝去した、享年五十四歲因に同氏は勤續三十四年で恩給八千一百圓といふ日本一の恩給取りである

青訓の眞價(二)

新京青年訓練所 主事 辻松太郎

二、青訓は國軍の基礎

兵農二つに分れてゐた古はいざ知らず、國民皆兵の今日、國家總動員に依らなければならない將來戰に於ては、全國民の資質の良否が勝負の岐るゝ所源平の昔とは大いにその趣を異にして參りました、建軍政策から言つても人的物的兩方面の要素を考慮しなければなりませんが、國民資質の向上は人的要素たる根本的基礎的のものでございます、國軍が青年訓練に重大關心を有することはこの理由に基くものでございます、入營兵の資質の良否は入營後の教育に重大なる差異を生じて參ります 教育を費せば理解出來る有能の兵と數百時數千時を費して尙且つ徹底を缺くが如き低能の兵とは、教育の効果に於て一ヶ年半乃至二ヶ年の間には隨分の等差を生ずることは論ずるを要しない處であります 日露戰爭の成果に見ても彼の巨軀と頑強と多數とを以てして、尙倭軀日本人に大敗した原因は多々あるでありませうが、彼等の多くが無知の農民にして臨機應變の措置が敏捷に執り得なかつたことゝ、彼等の腦中殉國奉公の念慮に乏しかつたことが其の重大なるものであつたといふことは一般專門家の均しく肯定して居る處であります。換言いたしますれば彼等の資質が惡く我にあつてはなかつたことを意味してゐるのに外なりません 將來戰が國家總動員を以てしなければならない今日、勝敗はかかつて國民の資質の良否に依ると申しても決して過言ではありません。國民資質の優秀は他國の追從を許さぬ最大の武器であります、吾人の考を以てしますれば國民の大半を占むる婦女子も亦事あれば護國の任に當るべく平時に其の準備がなくてはならないとするものであります、空襲來の報に全市が擧げて防空に鞅掌しなければならない時、婦女子と雖も袖手傍觀は許されないのです。況んや心氣轉倒して徒らに號泣狂騷しては大害あつて一利もないのであります。銃後の要求を果すのみならず、最後には銃を執つて起たねばならないのであります、然かもかゝる場合銃を執ることよりも更に大切なことはその精神的護國であります 一君萬民、皇室あるを知つて己あるを知らず、捧げる心あつて求むる心なく、已一個の偸安を願はず、君國と共に生きるの心掛が最も肝要であるのでございます、大阪落城は文武二派の爭と淀君の戰爭恐怖症にあり、露國の敗亡は國論の二分にあり、男女を問はず國民擧げて一つ心になり生きては國家の忠良となり、死しては護國の鬼となる、この精神を平素堅持せしめ、事あるに臨んで益々其の精髓を發揮するに至らしめば我が大日本帝國は永へに萬々歳であると確信いたします 青訓は實に此の全國民訓練の第一歩を爲すもので實に國軍の基礎と申さなければなりません

三、教育の機會均等

青訓生は多くは既に就職せる青年でございます、特に新京青訓生の如きは家業を助けるもの、會社銀行に勤務せるもの、軍部滿洲國に勤務せるもの、商家の店員たるもののみでございまして全く無爲徒食する者は一人もなく身は日夜激務に鞅掌して寸暇を得難い連中でございます、刻下の新京は北鮮羅津、南滿奉天と共に世界一好景氣の都市であるが故に、商家も雇主も會社も銀行も、此の好機を逸して又巨財を攫むの時はないと雇傭青少年を驅使して、彼等に心身を修養せしむるの機會を與ふるなく國民補習教育の機會だに十分にはこれを與へてゐないのではないかとの感を深うせしめるものがあります 當世では一匹の犬を飼ふにも稅金のかかる世の中、大切な人の子を預り教育の機會をだに與へないといふことは、自己修養の機會人格完成の時間を與へないといふことは餘程考へなければならないことと存じます、飼ひ犬には稅金を拂ふが、人の子には自己完成への稅金を拂はないと云ふことは人類を冒瀆するも甚だしいと存じます、土田杏村が教育の革命を叫んだのは一体何を意味するか、享け難き現世に生れて、尙且つ自己修養の機會を惠まれざる青年少年のあるを思ふ時、彼の口をついて發せられたのではありませんか、ストレツトカルト、教育の機會均等は吾等の青訓に對しても亦叫ばれなければならないのではありますまいか

希望の生活(下)

大正寺詰 甲斐布教師

質問者の申される通り誠に現實の社會は複雜化してゐると思ひます

凡そ人たる以上誰だつて自由を欲し幸福を望み「日々是好日」の打光を願はない者はないでしやう、然し願求の眼前に展開する矛盾束縛煩悶苦惱等の逆事實を如何ともする事は出來ません

古來宗教は之等の事實相から逃れる爲め色々な苦行を修めました

「迷妄の原因は五欲に有り五欲の原因は三毒に有り三毒心の原因は一心に有り一心の歸は無我なり無我は大我なり……」と觀する時一切の相對像を透脫して靈照の大我の境に歸ればよい、其處には是非善惡の差別なく山は高きまゝに水は浸々なるまゝに柳は綠花は紅と法如然の活法界が露顯している」

世事を放下し心影鏡の如く默々と禪定三昧に耽る時雀は軒端で地上の幸を私語き小犬は雪中に喜々と遊び戯れてゐる各自各樣が天性のまゝに絶對平等の露堂々です

私は思ふ！凡そ世人が一律に「生活の不安」なく「邪推惜怒、嫉妬」等々の迷心がなかつたなら古聖先德と同じく法悅に耽り閑々自適の日暮が出來るだらう……

然し!!一歩十字街頭に蹈入する時私は余りに私達の理想と異る現實の慘狀を見せつけられる

生活線上飢えに泣き、營利の戰線笑ふ者悲しむ者職なく、家なく、生者有り亡者有り

之が一面の現實相だとして之を如何に慰め如何に導くものでしやう

一椀の食に窮してゐる飢餓へに「貴殿は速かに無我になれ大我に眼覺めて法悅界に安住せよ……」等と……私は、私は如何にしてもサトセない、私は說く前に飢餓人の爲に共に一片のパンでも尋ね求めてやらねばならぬ。何故なれば「飢ゑたる者の願求は只一食に有る」からです

水を求める渴人に火を與へやうとすることは馬鹿の骨頂です、多く世の先導者達の先導方法が或は木に竹を接ぐ樣な的はづれ式ではなからうかと思ひます

凡そ世人の處世の目的(俗的)は榮達に有るでしやう、我が身我が一族の榮達の爲めに人は朝から晩まで晩から朝まで疲勞と戰ひ睡魔を制しつゝ働ひてゐる、其に「榮達」の希望有ればこそ同じ失敗を繰り返し乍ら而も平凡過ぎる平凡にも忍從して行けるのです、だが私は玆に「榮達多冠」が望まれる世の人々に告げ度い、

「榮達を望まれることは結構な事です若し私達に何一つ希望なり理想なりがなかつたなら凡らく私達は生きて行くことは出來ません、よし其の希望が大であれ小であれ兎に角希望あればこそ吾達は生きて行けるのです「希望の消滅」其の時が同時に人生の終幕です……然し希望に憧憬れるのみで希望に對する奮鬪を忘れてはなりません」

希望は人生の一里塚確かに一里塚です私は前に度々希望の重要な所以をお話申しました、私は最後に一步進んで實際生活の上から考へて見度いと思ひます

「私達は希望の爲めに生きてゐる、理想有ればこそ束縛の苦惱に耐へ忍ぶそして又希望の擴大、理想の進展とに歡喜勇躍しつゝ一切の勞苦を忘れて人生のコースを走りつゝある……

朝に昨日の自分を反省し、そして今日の行程を追憶し、夕にして今日の希望に勇み、そして明日の理想を想起し念々希望の一連鎖に微笑み一里塚の數を數へ乍らよりよく向上へ向上へと進まねばなりません皆サン「希望に生き日日に新に希望の擴大を計り人生最上の榮冠を獲得致しませう」

海の外から

列車に展望鏡を設備

英國鐵道の乘客サービス

英國南部電氣鐵道會社では各列車中に展望鏡を備へ付け乘客をして沿線の風光を心ゆくまで嘆賞せしめることとなり愈よ四月から英京ロンドン市から南部海岸に至る幹線に實施、漸次全般に及ぼすこととなつた

米大陸が一時歩むので 五大學調査機關成る

米大陸が百年毎に一吋許り太平洋海岸に延びて行くといふので政府當局では近く左記五大學附屬天文觀測所に命じ學問的に精査せしめることとなつた、インディアナ、リック、ワシントン、サンデイアゴー、ノースウエスタン、此の企ては全米專門家の注視の的となつてゐる

望遠鏡を銃に備へ 彈丸の命中を知る

米國では彈丸の命中具合を直接見得るやうに鐵砲に取り付ける望遠鏡が案出された——目下銃獵仲間で盛んに使用せられ重さ三十六オンス、射擊に使はぬ時は小型のケースに仕舞ひ込み種々好きな所に行かれるから好事家の好評を博してゐる

クラカトアの爆發で 海中に新島出現

嘗て大爆發をして附近に大損害を與へたクラカトア島は最近又もや活動を始め以前と何等變りのない程、猛威を逞しくしてゐるがスマトラとジヤバ間に爆發により新しい島が出來かけた

四平街

滿洲國皇帝の御尊影を 無理に賣りつける

〔四平街支局發〕最近昌圖縣劉家窩堡屯部落に於て鮮人朴學陽兄弟は大日本國民教育會々員の徽章を佩し滿洲國皇帝の御尊影を一枚大洋一元にて各所に强制的に賣り付け若し應ぜざれば抗日反滿の徒であると脅し賣却中を當局では第二區警察局員二名を派し販賣を禁じ該二鮮人を連行日本領事館に送致したと

梨樹縣に 正義日語學院

〔四平街支局發〕梨樹縣正義團支部では正義の振興及び日滿親善上の言語不通は誤解を生じ易きに鑑みて兩國間の言語を熟知するの要ありとなし今回梨縣第六區楡樹台に正義日語學院を開設去る十五日から授業を開始してゐるが一般民衆から非常に喜ばれてゐる

無名の兵士が 函館火災の義捐金

〔四平街支局發〕今回の函館火災罹災民に對する義捐金として三十日〇〇〇隊第〇〇〇隊第〇〇隊一兵士からとして金四圓三十錢を四平街署へ送金して來た奇篤の兵士があつたが同署では四洮新聞社で目下義捐金募集のことゝて同社を通じて罹災地へ送る可き手續をとつたと

赤十字病院 婦人科醫の犯罪

〔大連國通〕大連市山縣通り百三十四番地長唄師匠藤川文子(三六)は昭和七年七月人工流産の爲め、大連赤十字病院に於て産婦人科醫長賀川文道氏の手術を受けた處賀川氏は手術に失敗、文子さんを廢人同樣にした爲め同氏は手術費其他の經費五十餘圓を文子さんに返し、口止め料として施療患者扱ひにして帳簿面を糊塗した事が曝露、此の間文書僞造其他の犯罪伏在の疑ひあり、且人道上捨て置き難い事件なりとし大連檢察局池内檢察官は事件を徹底的に糾明すべく小崗子署司法係を指揮して當時の同病院出納簿を押收取調べを開始したが、果然廿九日午後同檢察官は被害者藤川文子を召喚長時間に亘つて取調べ、夕刻一先づ歸宅せしめた、取調べは引き續き續行される筈で事件は意外な進展を見せる模樣である

三井物産の 巨船彌彦丸 枕木十萬噸を積み雄基港に入港

〔奉天國通〕三井物產所屬彌彦丸(九一〇九噸)は過日枕木十萬トンを積載し雄基港に入港したが、北鮮と滿洲國とを連絡する京圖線の完成以來順調に發展的過程を辿りつゝあつた雄基港にかゝる巨船の入港したのは同港開港以來最初のことで同港岸壁が巨船繫留能力十分なるを實證したものとして今後大いに期待されてゐる

御斷り

四面所載『日本の聖母』は作者の都合により數日間休載致します、御諒承下さい

ラヂオ 新京

二日(月曜日)

- 午前十一時四〇分 ニュース 時報(日滿語)
- 午後〇時五分 經濟市況(日滿語)奉天より
- 同 一時〇分 演藝(滿語)
- 同 二時〇分 時事解說(滿語)
- 同 三時三〇分 ローカルニュース(日滿語)
- 同 三時三〇分 經濟市況(日滿語)奉天より
- 同 五時〇分 子供の時間(東京より) 童話劇 瘤取物語 澤野政夫作 北村千草作 北村兒童歌劇協會 伴奏北村三重奏團
- 同 五時三〇分 ニュース(英鮮滿語)
- 同 六時〇分 ニュース(東京より)
- 同 六時二〇分 語學講座(滿語) 講師 小林春
- 同 六時四〇分 語學講座(日語) 同 植松金枝
- 同 七時〇分 演藝(東京より)
- 同 八時三〇分 時報ニュース(東京より)
- 同 八時四五分 ニュース(日滿語) 氣象豫報 プロ豫告
- 同 九時〇分 演藝(滿語) 蓮香班 彩鳳 艶春院 四喜

（四）
（第三種郵便物認可）
昭和九年四月一日
新京日日新聞
（日曜日）
第四千二十七號
おでん稲荷亭の
觀櫻會!!
店内に櫻花を飾付け!!
春氣分百パーセント!
一度は是非!!
東二條通二條橋詰
稲荷亭
廣告
撫順石炭 本溪湖石炭
滿鐵指定販賣
木材各種
西四馬路
泰山木局製材部
泰山行
附屬品全部取揃へて居ります
松本醫院
内科、小兒科
性病、痔疾科
アヘン、モヒ ヘロイン中毒
（入院隨意）
（隨時往診應需）
金物の御用は何でも揃ふ店
取扱品目
建築用金物 家具建具金物 大工道具一式
西脇洋行
三笠町二丁目（演藝館前）
美酒佳肴
長春座裏
會席御料理
やよい
電話三四九〇番
正隆銀行
本店大連
田松は歯
滿洲銀行
機械工具 煖房材料 水道用品 衛生陶器 油脂塗料
東華洋行
新京日本橋通
朝鮮銀行新京支店
本店京城
1934年照明界の尖光花
特許 昭光電球 出現!!
能率本位の工場銀行會社に
店内商品善美への裝飾燈に
經濟と保健を尊ぶ御家庭に
代理店募集
信成社
解熱新劑
風邪は萬病の源
開業廣告
井水醫院
内科、外科、花柳病科
產婦人科、耳鼻咽喉科
曙町二丁目卅一
定指科眼
專門店
原金眼鏡店
新京銀座
明治生命
保險は信用厚く取扱懇切の
仁和洋行
外科 内科 產婦人科 皮膚科 梅毒科 小兒科
博愛醫院
附屬產院
今田商店
鏡臺と世帶道具が揃ひました!!
家具と敷物
新京日本橋通
品川洋行
電氣の店
マツダ真空管
テレヴィアン受信機
代理店
和登洋行
城内に新しい品質第一主義の!! 牧場が生まれました!!
品質第一新鮮牛乳
完全蒸氣消毒濟
全乳一合五錢
新京西三道街五一
大同牧場
獸醫師 柳川吉美
高級事務用品と
文具の店
林洋行
新京日本橋通り
電話二二六五番
廣告の御用は電話二二〇〇番へ
多博純
御物季節!
鷄の水たき
ふぐ料理
麥飯とろろ
うなぎ蒲燒
食道樂
活州
新高飴
安價で美味い
ボッチャン ジョウチャンの散歩のお供
飯田商店
御料理 會席 食道樂
鰻 天ぷら
吹雪